

悠久の時を越え、  
燕三条のものづくりのスピリットは、  
これからも新しい時代の中で  
受け継がれていくだろう。



**創**

ここでしか生まれなかった技の世界  
知れば知るほど  
燕三条の魅力は広がります。



**ノーベルデザイン▶  
カトラリー**

世界に認められたトップレベルの技術を駆使して、製品の造形美を引き立てながらも、使うことを第一に考えたカトラリーの名作、それがノーベルデザインカトラリー。



**夢**

優れた造形技術、洗練されたデザイン  
職人たちはどんな夢を抱いても  
ものづくりと向き合ってきたのだろう



**進化を続ける「ものづくり」のまち**

新潟県のほぼ中央に位置する「燕市」と「三条市」。両市の「ものづくり」の歴史と伝統をひも解くと、「説では江戸時代の和釘づくりが転機であるといわれる。先人達から守り続けられてきた「ものづくり」の歴史と伝統は、時代の移り変わりの中で匠の高度な技と知恵により、鍛起銅器や利器工匠具といった道を切り拓き、挑戦を続けてきた。

近年、鍛起銅器や鍛冶の伝統など歴史

ある産業は連続と伝承されるときも、燕市は金属洋食器や金属ハウスウエア、三条市は作業工具や理美容器具へと発展し、現代の生活にマッチした魅力ある製品や生活に欠かせない各種の部品を創り出している。また、これらの製品の創出を通じて、多様な加工技術の高度化が図られ、「ものづくり」の伝統はさらなる進化を続けている。



**◀ステンレスエコカップ**  
磨きの技が光る逸品

金属研磨の職人集団「磨き屋シンジケート」が作った、地球環境に優しいエコカップ。ステンレスカップの内面を磨きこんだことでクリーミーな泡が立ち、ビールを最後まで美味しく飲むことができる。

# 悠久の時をこえて

燕三条「ものづくり」は今――



燕三条  
TsubameSanjo